

○第3回北部九州自動車部品製造関連分野人材育成研究会が開催されました。(2018.7.10)

6月26日、第3回北部九州自動車部品製造関連分野人材育成研究会が当大学校において開催されました。この研究会は、パーツネット北九州（北九州地域自動車部品ネットワーク）の団体事務局である北九州市企業立地支援課および北九州産業学術推進機構と当機構福岡支部の連携により、地域産業会におけるものづくり分野の能力開発・推進・振興に寄与することを目的に、昨年11月に第1回目を開催し今回は3回目となります。

北部九州は国内有数の自動車産業拠点として、年間154万台の自動車生産能力があり、次世代につながる自動車部品関連企業における中核的人材の育成が求められています。その教育訓練カリキュラムを構築するため、研究会では今後必要とされる人材および人材育成ニーズを把握するためアンケート調査を実施、さらに職務内容の分析を詳細に行い、カリキュラムを体系化しました。今後、全国にある当機構の施設を利用し、今回体系化された教育訓練カリキュラムに従い研修を行ないます。



構成委員は、パーツネット北九州加盟企業、北九州市役所企業立地支援課、(公財)北九州産業学術推進機構、(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構福岡支部（九州職業能力開発大学校、福岡職業能力開発センター、飯塚訓練センター）になります。